

令和7年3月31日

独立行政法人教職員支援機構理事長 殿

機 関 名

国立大学法人信州大学

所 在 地

長野県松本市旭三丁目1番1号

代表者氏名

学長 中村 宗一郎 (公印省略)

令和6年度独立行政法人教職員支援機構における
連携教職大学院を対象とする地域センター事業報告

令和6年度独立行政法人教職員支援機構における連携教職大学院等を対象とする地域センター事業について、別紙のとおり報告いたします。

令和6年度独立行政法人教職員支援機構における連携
教職大学院を対象とする地域センター事業報告

機関名 国立大学法人信州大学

1 事業の実施状況

A. 次代を担う中核教員養成研修：（長野県総合教育センター等）

【内容】：各地域において求められる教育実践をリードしていける中核的な教員を養成するための研修。1年間にわたる多様なメニューを組み合わせたプログラムを長野県教育委員会・学びの改革支援課との共催により提供した。なお、受講生を6グループに分け、定期的にオンラインでのグループミーティングを行った。

① スタートアップ研修：理念の共有（基調講演および教育委員会からの指導講話）

<4月>オンライン・グループミーティングⅠ

②総合教育センターの希望研修講座受講（自己課題に応じて2講座を選択履修）

<6月>オンライン・グループミーティングⅡ

③県内の特色ある学校の事例に学ぶ（木曽町立福島小学校）：7月10日

*視察校に関する情報提供・講義は信州大・伏木久始教授が行う。

④県外の特色ある学校の視察研修（春日井市立高森台中学校）：7月11日

⑤カリキュラムマネジメントの講演・演習：7月26日（講師：信州大・伏木久始教授）

※午前の部は講義と演習／午後の部は2学期以降の実践プランの策定とグループ協議（探究的な学びを誘導するワークショップを含む）

<8月>オンライン・グループミーティングⅢ

⑥学校づくり実践研修（勤務校での応用実践）

⑦中間報告会

<12月>オンライン・グループミーティングⅣ

⑧「学びの改革フォーラム長野」（1月24日）での成果発表

⑨各ブロックへの成果の還元（自己課題の研修成果報告）

【日程】：年間通して実施

【対象者】：長野県の次代の教育を担う教員として、各郡市の校長会による推薦を受けた2名以内（小・中学校から各1名）から、学びの改革支援課で決定した最大28名とする。

【参加人数】：28名（対象者全員）

B. 管理職マネジメント研修：（長野県総合教育センター、サテライトキャンパス等）

【内容】：管理職のための専門研修として、自律した学校経営を実現する専門職としての校長を育成するために、「教育指導的リーダーシップ」だけではなく、学校管理・経営のマネジメント能力に裏付けられた「管理的・経営的リーダーシップ」を発揮する校長の育成をめざす。集合研修のほかに、以下の4グループに分かれてのオンライン・グループミーティングを実施し、NITS本部の研修動画を活用したり、適宜メンターの学校訪問による指導助言を受けたりして管理職に求められる力量を高める。

東信グループ …佐久、上小、更埴、高校

南信グループ …諏訪、上伊那、下伊那、木曽

中信グループ …塩筑、松本、安曇野、北安

北信グループ …長水、上高井、中高・飯水、高校

★各ブロックに現役のベテラン校長（再任用校長等）が助言者としてオブザーバー参加。

★各ブロックに教職大学院グループの特任教授（長野県内校長職経験者）がファシリテーターとして参加（内堀特任教授、北澤特任教授、宮下特任教授、山浦特任教授）。

【日程】：年間を通して実施

第1回研修会 5月20日（月） 午前の部：「情報収集」／午後の部：「分析」

講師：東洋大・葛西耕介准教授（兵庫教育大学プログラム）

第2回研修会 6月24日（月） 午前の部：「構想」／午後の部：「企画」

講師：東洋大・葛西耕介准教授（兵庫教育大学プログラム）

第3回研修会 7月30日（火） 午前：「スクールリーダーシップ」／午後：「教育法規」

講師：岐阜聖徳大・篠原清昭教授

<10月>オンライン・グループZOOMミーティング（以後、必要に応じて実施）

◎成果発表会 2月18日（火） 於：総合教育センターでの代表4名の成果発表に学ぶ会
長野県教育委員会・義務教育課 主幹指導主事 武内裕様からの講評

NITS信州大学センターからの講評（信州大・伏木久始教授）

◎各ブロックへの成果の還元（自己課題の研修成果報告）

【対象者】：着任1年目、2年目の校長とし、長野県内の全14郡市から小中学校の校長1名ずつ、全県で高校の校長2名を募集して、計16名。

参加人数：16名（募集枠全員）

★現役ベテラン校長のオブザーバーと大学院の特任教授がファシリテーターとなるグループ演習が実現し、これが大変好評であった。

G. コミュニティ・スクール地域コーディネーター養成講座：（サテライトキャンパス）

【内容】：地域に開かれた教育課程の編成を求められる学校と、学校との連携を踏まえた活性化が期待される地域とを繋ぐキーマンとしてのコーディネーターを養成する研修である。多くの地域でこうしたコーディネーターが不足している状況の中、その役割を理解するとともに地域の中の学校の在り方を問い直せる視野と調整力を育むための研修を行った。これまでの実績も踏まえ、長野県の関係者に限定せず、県外からの参加希望者も受け入れた。コミュニティ・スクールのコーディネーターやその候補者、教育委員会の担当者や社会教育主事ほか一般教員も含めて、受講者を広く募集し定員30名の枠内で受け入れた。

*なお、この研修事業の運営は、長野県内の地域コーディネーター（複数名）自身が研修内容や運営方法を検討しながら毎年実施している。

◇主な研修メニュー

<午前の部>

①コミュニティ・スクールの意義（長野県教育委員会生涯学習課からの講義）

②美麻コミュニティ・スクールの研修用ビデオ視聴（NITS信州大学センター制作版）

③コミュニティ・スクールのコーディネーターの役割（講義）

講師：前川浩一氏（）

④参加者同士の情報交換

<午後の部>

⑤コーディネーターに求められるファシリテーションと演習（ワークショップ形式）

講師：伴美佐子氏（）

⑥講評・まとめの講義（講師：早坂淳・長野大学教授）

【日程】：6月15日（土）

【対象者】：学校運営協議委員/学校運営委員/すでにボランティア・コーディネーターをされている方/これから地域の学校を支援していこうと考えている方/地域連携を担当している先生等/公民館関係者、教育委員会職員等/まちづくりに関心のある方

【参加人数】：20名

D. 更新し続ける教育観：（長野県総合教育センター等）

【内容】：教職大学院の選択科目「更新し続ける教育観」の授業内容の一部を長野県総合教育センターの希望研修講座としてプログラム化した連携講座であり、教職大学院の学生と長野県の現職教員とが協働して学び合う研修講座である。これまでの教材化のあり方や子どもへのアプローチについて省察し、子どもとつくる授業について具体的な実践事例を通して、受講生同士が学び合った。

◇主な研修メニュー

<午前の部>

①「教師の教育観と授業」講義と演習：（講師：信州大・谷内祐樹教授）

<午後の部>

②「教室の中の異文化理解」講義と演習：（講師：信州大・徳井厚子教授）

◇参加者同士の分かち合い（ワークショップ）

* 長野県内の充実期及び次世代育成期の教職員と教職大学院生の協働的な学びを教職大学院教員が指導する。

【日程】：6月4日（火） 於：長野県総合教育センター

【対象者】：長野県内の充実期及び次世代育成期の教職員、信州大学教職大学院生

【参加人数】：県教員 24 名／大学院生 17 名

E. 学級づくり・学校づくり：（信州大学教育学部）

【内容】：教職大学院の必修科目「学級づくり・学校づくり」の授業内容の一部を、長野県総合教育センターの希望研修講座としてプログラム化した連携講座であり、教職大学院の学生と長野県の現職教員とが協働して学び合う機会となる研修講座である。教職員が同僚性を高めながら、学校組織マネジメントに取り組む手立てや、子どもの特性に応じた支援の方法や援助チームのあり方について協働的・探究的に学んだ。

◇主な研修メニュー

<午前の部>

①オリエンテーション＋自己紹介

②「特別に支援が必要な子どもをつつむ学級経営」講義と演習：

（講師：信州大・青木一特任教授）

<午後の部>

③「チーム学校と同僚性・協働体制づくり」講義・演習

（講師：信州大・青木一特任教授）

④ 振り返りとまとめ（総合教育センター 上條大樹専門主事）

【日程】：8月9日（金） 於：信州大学教育学部

【対象者】：長野県内の充実期及び次世代育成期の教職員、信州大学教職大学院生

【参加人数】：県教員 29 名／大学院生 30 名

F. へき地・小規模校の教育実践：（サテライトキャンパス）

【内容】：教職大学院の必修科目「へき地・小規模校における教育実践」の授業内容の一部を長野県総合教育センターの希望研修講座としてプログラム化した連携講座であり、へき地校の特殊な実践をめぐってフィールドワークを通して学んだことをレポート報告することを条件に受講している教職大学院の学生と長野県内の小規模校に勤務する現職教員とが協働して学び合う研修講座である。小規模校・少人数学級の条件を強みに換え、個別最適な学びを実現させるための基本的な考え方を理解し、自校の子どもの実態に即した教育実践を構想するための実践的な研修講座を実施した。結局、受講希望者が定員オーバーとなったため、8月24日に追加の講座を開講した。

◇主な研修メニュー

<午前の部>

①「少人数の良さを生かす授業づくり」（講義・演習）

講師：信州大・伏木久始教授

②「小規模校での自律的な学びを目指して」（実践事例報告）

講師：木曾町立福島小学校・久保勝哉教諭

<午後の部>

③「単元内自由進度学習の作り方・進め方」（ワークショップ）

④ふり返りとまとめ（長野県総合教育センター 上條大樹専門主事）

※有志受講者に対して、2学期以降の実践をオンラインミーティング等で伴走し、研修内容にかかわる継続的な学びをオンラインでサポートした。

【日程】：第1回 7月29日（月） 於：南信州サテライトキャンパス
第2回 8月24日（土） 於：信州大学教育学部（教職大学院生のみ）

【対象者】：長野県内の充実期及び次世代育成期の教職員、信州大学教職大学院生

【参加人数】：第1回は県教員24名／大学院生3名
第2回は大学院生のみを対象：14名。

G. オーダーメイド型研修

【内容】：南信州サテライトキャンパスにおいて、校内研修や地域の自主的な勉強会の運営等に関し、課題解決の手助けや最新の情報提供などを行う窓口を運営する。教職大学院の教員がコンサルティングを担当する。原則として火曜日と木曜日の午後に相談等に応ずる時間を設定し、事前受付の内容に基づいて指導助言・コーチング等を行う。

【日程】：年間を通して実施

【対象者】：個人、グループ、学校／申込件数：45件

■対象者

個人：12件、グループ（学校・教委）：22件、管理職・教育行政：6件 自主勉強会：3件

■月件数・4月＝2件 5月＝4件 6月＝1件 7月＝2件 8月＝2件 9月＝8件
・10月＝8件 11月＝6件 12月＝4件 1月＝3件 2月＝3件 3月＝2件

○合計：43件

■利用延べ人数＝287人

H. 講師派遣事業

【内容】：特定のテーマに関する校内研修または自主的サークル活動における検討課題について、教育現場の先生方からのリクエストに応じて、教職大学院の教員スタッフの中から指導助言者を派遣する事業とする。

【日程】：年間を通して実施

【対象者】（参加人数）：

①佐久市立佐久城山小学校（22名×2） ②信州大学附属松本小学校（15名） ③飯田市立千栄小学校（5名×2） ④天龍村立天龍小中学校（16名） ⑤生坂村立生坂中学校（15名×2） ⑥泰阜村立泰阜小学校（3名） ⑦須坂市立豊丘小学校（2名） ⑧茅野市立湖東小学校（10名） ⑨裾野市立南小学校（18名×2） ⑩木曾町立福島小学校（12名×2） ⑪松本市立大野川小中学校（8名） ⑫安曇野市立穂高西中学校（24名） ⑬栄村立栄中学校（13名） ⑭佐久市立臼田中学校（25名） ⑮宇美町立桜原小学校（約40名） ⑯東京学芸大学附属小金井小学校（26名） ⑰掛川市立倉真小学校（2名） ⑱富士市立吉永第二小学校（8名） ⑲渋谷区立笹塚小学校（約20名×2） ⑳松本市立筑摩小学校（25名） ㉑生坂村立生

坂小学校（8名×2） ②安曇野市立豊科南小学校（28名） ③松本市立鎌田小学校（32名）
 ④北区立王子第3小学校（50名×2） ⑤長野市立信州新町小中学校（23名）

2 関係機関との連携状況

長野県教育委員会との共催事業を3件（A・B・C）、長野県総合教育センターとの連携講座を3件（D・E・F）実施した。さらに、信州大学センター独自の事業（G・H）においては、拠点とする南信州サテライトキャンパス周辺の市町村教育委員会との連携を基盤とするとともに、オンライン環境を生かして、広く県内外の教職員の研修ニーズに寄り添った事業を進めた。

3 事業の成果・課題・今後の展望

予定通りに事業を展開しているが、スタッフ不足により成果の公開発表が進んでいない。また、「A. 次代を担う中核教員養成研修」や「B. 管理職マネジメント研修」は通年型で講座全体の流れは安定的に運営できるようになっているが、さらに研修の質を深めるために信州大学センターと長野県教育委員会および総合教育センター担当者との企画協議を深めていく必要がある。次年度（令和7年度）も今年度と同様のプログラムにする事業計画であるが、令和6-7年度の総括を、本センターの実績として公開できるよう、成果と課題をエビデンスをもとにまとめていく所存である。

4 実施研修・セミナー等一覧 ※別添 Excel 形式にて作成

【担当者連絡先】

●実施機関 ※実施した大学名又は教育委員会名等を記載すること

実施機関名	国立大学法人信州大学
所在地	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口
事務担当者	所属・職名 信州大学教育学部総務グループ 主査
	氏名（ふりがな） 青木 真紀 （あおき まき）
	事務連絡等送付先 〒380-8544 長野県長野市西長野6の口
	TEL/FAX 026-238-4025/026-234-5540
	E-mail edu_shien@shinshu-u.ac.jp

●連携機関 ※共同で実施した機関名を記載すること

連携機関名	長野県教育委員会 学びの改革支援課
所在地	〒380-8570 長野県長野市幅下692-2
事務担当者	所属・職名 長野県教育委員会 学びの改革支援課長
	氏名（ふりがな） 臼井 学 （うすい まなぶ）
	事務連絡等送付先 〒
	TEL/FAX
	E-mail

連携機関名		長野県総合教育センター
所在地		〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
事務担当者	所属・職名	長野県総合教育センター 主事
	氏名（ふりがな）	上條 大樹 （かみじょう だいき）
	事務連絡等送付先	〒
	TEL/FAX	
	E-mail	

連携機関名		
所在地		〒
事務担当者	所属・職名	
	氏名（ふりがな）	（ ）
	事務連絡等送付先	〒
	TEL/FAX	
	E-mail	